

P F I 事業化に当たっての課題（その他の事業も視野に入れて）

神奈川県総務部財産管理課

1 事業者選定までの課題

(1) 審査会のあり様

審査に当たり以下の事項を確保する要請

- ・透明性、公平性の確保
 - ・審査に際し経営、技術面の各分野にわたる専門性
 - ・選定に際して予想されるトラブルの発生を防止するための公正な手続
- 恒常的な審査会の設置
- ・委員長、副委員長は外部学識経験者
 - ・学識経験者の委員数 > 県職員委員数
- 等

(2) P F I 事業の範囲（本県の場合、実施方針の検討段階から審査会が関与）
独立採算部分を完全な独立採算型とすることの可否（民間は最低保証を要求）
施設整備を伴わない既存施設の維持管理も含めることの可否

(3) V F M 評価における P S C、P F I 事業の L C C の算定

建設工事費の設定の困難性（P F I 事業の L C C における削減率）

簡易な方法で P S C、P F I 事業の L C C が算定できるような工夫が必要
そうでないと小規模自治体では困難

特定事業の選定時の V F M 評価は見込額であるため、厳密さを要求し過ぎるあまり、
多大な労力を費消することは疑問

国庫補助金や無利子融資の取扱い（支援措置の可否は特定事業選定時には不明確）
V F M 算定では見込まない方が適切

維持管理費等のランニングコストが不明確

同一の建物を建設するとしても、たとえば、海沿いに建設する場合と山間部
に建設する場合では修繕費に大差が出る場合がある。

業務内容に応じ一定の算定ができるような工夫が必要

リスクの定量化の困難性

国において国や地方自治体のデータを集積・分析して提示することが必要

(4) 審査基準（近代美術館新館の場合、総合評価一般競争入札方式のため落札者決定基準）

価格（コスト）の比率をどの程度とするかの困難性

コスト以外の要素を配点化（点数として定量化）することの困難性

透明性を強調し過ぎるあまり、詳細な評価基準を策定すると民間の創意工夫
の余地が狭まり提案内容が画一的になるおそれがある。

他方で、審査基準を大まかなものにするると審査会の審査が複雑となり、特に
定性的な評価部分の審査方法が困難

(5) 事業者選定方式

次のとおり、公募型プロポーザル方式の方が適切

方 式	メリット	デメリット
総合評価一般競争入札方式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共側にとっては事業者選定後の事業契約交渉の負担が減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札公告後に条件を変更することはできない。 ・ 落札者が契約を締結しない場合の随意契約は落札金額の範囲内で契約しなければならないため、次順位者の提案価格が落札者より高い場合は契約締結は極めて困難
公募型プロポーザル方式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最優秀提案者選定後の交渉が可能 ・ 交渉の結果、最優秀提案者と契約の締結が困難となった場合に次順位者との交渉が可能 ・ 一次審査を通過した応募者について詳細な二次審査を行うことが可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>公共側には優先交渉権者選定後の事業契約交渉を行い得る人材が不足(特に金融知識に長じた人材不足)</u> (小規模自治体では人材不足に加え、アドバイザー経費の予算化も困難な場合もある)

2 事業者選定後の課題

(1) 事業契約書案

保険によるリスク・ヘッジの限度(所蔵美術品すべての評価額を算定することは困難)

1事故につき10億円を限度として設定

不可抗力の取扱い(県と民間事業者との費用負担の割合)

(あらゆる不可抗力を想定して県と民間事業者との負担割合を事前に取り決めることは困難)

リスク分担について事業契約書案に盛り込む範囲

(2) 直接協定(詳細は本資料13ページを参照)

入札公告時に、直接協定の基本的条件を提示することの可否

県と融資金融機関との直接協定締結に関する期待・思惑の相違

(3) 事業開始後の課題

建設工事着工前後における設計変更の許容範囲

〔 審査会で提案を審査した結果選定した提案内容の一部である設計変更をどこまで認めることが可能か 〕

3 その他の課題

運営が主体のPFI事業（ソフトの要素が大きい事業）の場合、特定事業の選定時におけるVFMの達成が困難

地元中小企業活用の問題

- ・地元中小企業者の参加が困難、県内企業の受注に影響が出るという意見

地元中小企業者の参加状況の検証

「地域密着型PFI」の検討（たとえば、福祉事業やプレジャーボート対策事業）